

令和7年度 学びの充実あと押し事業
Enjoy Hakuba, Enjoy English!

実践内容

○AI 英会話アプリを使ってみて

・World Classroom (Hello World) を使用。

→ 5月から、「とくとく TIME」の時間を使用して、火曜日にやりとり、木曜日は音読に取り組んだ。授業でも時々使用。

	月	火	水	木	金
とくとくTIME (13:25~13:35)	清掃	AI English	清掃	AI English	清掃

・生徒の感想から

- ◎英語を読む、話す力を伸ばせている。
- ◎読むのが少し得意になったし、発音とかが分かるようになった。
- ◎授業で読んである英文を、AI English で復習できる。
- ◎自分が間違えている発音を学ぶことができる。
- ◎英語に親しむことができている。
- ◎楽しく学べるので良かった。
- ◎英語に対する学びを深められるので続けてほしい。



一方…

△AI の聞き取りが悪い。

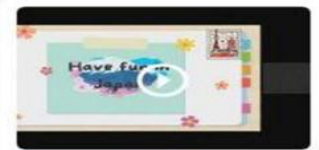
△みんなが声を出すのを恥ずかしがっていて、静かな空間になっていて英語学習が進んでいない。

24	■■■■■	🔄 進行中	🏁 完了
26	■■■■■	✅ 完了	🏁 完了
出席番号	名前	ステータス	最終練習日時
1	■■■■■	🕒 未着手	—
2	■■■■■	🏁 完了	01/08(木) 13:34



←アプリを使って原稿作りや発表練習をし、提出したプレゼンテーション ↓

提出日時：10/09(木) 13:56
発話単語数：55



←1人1人の取り組み状況の確認ができる。

提出日時：10/09(木) 13:57
発話単語数：49

○先進校視視察から

・10月、渋谷区立松濤中学校と渋谷区立渋谷本町学園を視察：松濤中学校では、*パーシャルイマージョンの考え方にに基づき、音楽、美術、体育、家庭科を英語で指導することにより、教科の学力及び英語による実践的コミュニケーション能力の向上を図っている。

*パーシャルイマージョン：学習言語（英語）を使用しながら他の教科を学ぶ教育方法



成果と課題

【成果】

- ★ AIアプリの活用により、
 - ・ 個別最適な学び
 - ・ 継続的な英語学習
 - ・ より客観的評価
 が可能になった。
- ★ 英語「を」ではなく、英語「で」学ぶことで、より実践的な英語が身につくと考えた。

【課題】

- ★ コスト
- ★ 本当に苦しい子やすでに目指す力が身についている子にとっての学びの保障
- ★ モチベーションを維持できるような活動の工夫
→ 課題のバリエーションとチャンピオンシップの開催
- ★ パーシャルイマージョン教育を実行できる人材の確保
- ★ 習熟度別学習の導入に向けて